

[別紙]

令和元年度 同好会事業報告

哲 学 同好会 世話係名 浦野 康彦 会長名 高木 学

月 日	実 施 し た 事 業 内 容	参加人員
4 月 2 4 日	同好会発足会	3 名
7 月 2 9 日	哲学同好会夏期講演会 第一部「哲学講演会 ～仏教における「お盆」～」 第二部「哲学を語る夕べ」（懇親会を含む） 会場： 普願寺 講師： 普願寺副住職 業田 昭映 先生	1 6 名
2 月 中	まとめの会（実施日未定）	

今年度の反省と来年度への要望

- ・ 夏期講演会は例年同様、普願寺副住職である業田昭映先生にご講演をお願いした。毎年業田先生の方で講演内容を考えて下さり、大変ありがたい。忙しい中毎年実施していただいているので、来年度もお願いするようであれば、早めに連絡をして日程調整をするとよい。（目安として6月上旬位か）
- ・ 夏期講演会には同好会員以外にも、一般会員や会員以外の方にも参加していただいた。来年度以降も活動を広く周知し、多くの方に参加を呼びかけたい。

[別紙]

令和元年度 同好会事業報告

文学 同好会 世話係名 須山 均先生 会長名 黒岩 瑞樹

月 日	実 施 し た 事 業 内 容	参加人員
7 月 2 9 日	夏期講演会	3 2 名
2 月 7 日	ビブリオトーク（未実施）	

今年度の反省と来年度への要望

ここ数年、図書館委員会主催の講演会に参加させていただいたが、今年度は同好会で自主開催することができた。会員のみならず、図書館委員会や郡外から参加していただける方も多く、充実した一日となった。また、昨年度に引き続き、ビブリオトークを計画した。（2月7日実施予定）会員が好きな本を持ち寄り、その本の魅力について語り合う有意義な時間としたい。来年度も引き続き講演会とビブリオトークを行えるとよい

[別紙]

令和元年度 同好会事業報告

美術 同好会 世話係名 富沢 孝 会長名 永井 文章

月 日	実 施 し た 事 業 内 容	参加人員
4月24日（水）	発足会	6名
7月27日（土）	夏期人物画講習会 1	26名
7月28日（日）	夏期人物画講習会 2	
7月29日（月）	夏期人物画講習会 3	
12月6日（金）	陶芸講習会 1	9名
12月13日（金）	陶芸講習会 2	
2月初旬	陶芸講習会 3	
3月初旬	陶芸講習会 4	

今年度の反省と来年度への要望

○人物画講習会

- ・会場として上高井教育会館2階大会議室を借用させていただきたい。
- ・毎年この時期に実施し、常連となった一般参加者も多いため、来年度は、8月1日（土）～8月3日（月）の3日間で実施したい。

○陶芸講習会

- ・引き続き、講師として、荻原恒夫先生（上高井美術同好会OB・須坂陶芸教室主宰）をお願いし、実施したい。

[別紙]

令和元年度 同好会事業報告

音楽

同好会

世話係名 長谷部直子

会長名 小林理恵

月 日	実 施 し た 事 業 内 容	参加人員
6 月 16 日	夏期講習会（指揮法講習会） 講師：田久保裕一先生	25名
7 月 15 日	夏期講習会（上高井合唱交歓会） 講師：蓮沼勇一先生	204名
12 月 7 日	音楽授業ラボラトリーin長野（音ラボと共催） 講師：高倉弘光先生	32名
12 月 21 日	発声講習会 講師：長谷部直子先生	110名
12 月 18 日 1 月 10・15 日	同好会コンサートに向けての練習	10～20名
1 月 24 日 2 月 7・14 日	同好会コンサートに向けての練習 講師：杉山由一先生	32名予定
2 月 15 日	同好会コンサート（メセナホール 小ホール） 講師：杉山由一先生	32名予定

今年度の反省と来年度への要望

- ・指揮法講習会では夏期講習会として担任の先生方にも多く参加していただけ、充実の研修となった。
- ・音楽授業ラボラトリーは他郡市にも声をかけたところ、県内各地からご参加いただいた。内容も濃く日々の実践に活かせる研修となった。
- ・コンサートは昨年度同様、杉山由一先生に指導、指揮をお願いした。専門的な先生にご指導いただけるよい機会となっている。
- ・来年度も先生方の要望をふまえた上で、様々な分野を検討し、日々の実践に活かせる研修会を行いたい。
- ・教育会総会が早かったため総会前の合唱はなかった。今まで勤務時間外に無理をしながら練習している面があったので、なくてもよいと思う。

[別紙]

令和元年度 同好会事業報告

理 科 同好会 世話係名 伊賀 雅志 会長名 小林 秀行

月 日	実 施 し た 事 業 内 容	参加人員
4月24日	同好会発足会	14人
7月5日	実験講習会① 【タマネギの先端の観察】	6人
7月30日	夏期講習会 上級CST養成プログラム 【子どもの自然認識】	2人
9月6日	実験講習会① 【ダニエル電池、白い粉末の観察】	6人
1月29日	信州大学出前講座 【風車を使って環境問題を学ぼう】	4人

今年度の反省と来年度への要望

今年度の夏期講習会も上級CST養成プログラムとの共催で「子どもの自然認識」をテーマに開催し、研修を重ねることができた。また、信州大学出前講座による「風車を使って環境問題を学ぼう」では、紙や竹ひごを使っていろいろな種類の風車を作り、実際に発電をさせながら風のエネルギーを利用する機械の仕組みを学び、大変有意義な時間となった。

今年度は7月から11月まで、月に1回のペースで開催することができた。来年度も小中の先生方が参加しやすい内容で開催できるように計画していきたい。

[別紙]

令和元年度 同好会事業報告

書道 同好会 世話係名 市村 一彦 会長名 上原 昌樹

月 日	実 施 し た 事 業 内 容	参加人員
	都合により、予定していた夏期講習・研修会を開催できなかった。	

今年度の反省と来年度への要望

- ・今年度は、夏期講習・研修会を予定していたが、都合により活動できなかった。
- ・来年度は、できるだけ大勢の皆さんに参加していただけるよう呼びかけをし、書道の楽しさや奥深さを感じていただける活動を企画したい。
- ・上高井周辺には、数多くの名作が残っているので、地域素材として書道作品を活用する方法も模索していきたい。

[別紙]

令和元年度 同好会事業報告

算数数学 同好会 世話係名 鬼石 喜明 会長名 谷村真由美

月 日	実 施 し た 事 業 内 容	参加人員
4 月 2 4 日	第 1 回同好会 発足会・世話係会長会	1 6
7 月 3 0 日	夏期講習会（算数数学研究委員会と合同開催） ・ 県大会レポート検討 ・ 研究委員会本時案検討 ・ 前森上小学校教頭 嶋田秀樹 先生 講演会	1 5
8 月 1 8 日	夏の研修会参加（県算数数学研究会）	3
1 1 月 1 日	県算数数学研究（佐久）大会参加	3
1 月 5 日	冬の研修会参加（県算数数学研究会）	3

今年度の反省と来年度への要望

夏期講習会では、例年同様、算数数学研究会と合同で行った。前森上小学校教頭 嶋田秀樹先生をお迎えし、「タングラムによる児童書作り～詩・童話との融合～」と題して講演会を開催した。パズルの普及性・教材性数学史上の課題と研究についてお話しいただき、実際に参加者それぞれでタングラム絵画を体験した。

当初、計画していた定期的な同好会の開催ができなかった。また、県算数数学教育研究会の研修会への参加も少なかったので、日々の授業実践につながる活動を考えるなど、参加者を増やす呼びかけや工夫をしていきたい。

令和元年度 同好会事業報告

体 育 同好会 世話係名 月岡 英明 会長名 中島 弘樹

月 日	実 施 し た 事 業 内 容	参加 人員
4 / 24 (火)	発足会、世話係・会長会	20人
7 / 29 (月)	夏期講習会：「中学年ネット型教材『フロアボール』を楽しもう！」 講師：なし（中島が進行） 会場：須坂市立小山小学校	17人
7 / 5 (金)	体育同好会：「ボルダリングを楽しもう！」① 講師：なし（現地のインストラクター） 会場：Obuse Open Oasis	3人
9 / 6 (金)	体育同好会：「ボルダリングを楽しもう！」② 講師：なし（現地のインストラクター） 会場：Obuse Open Oasis	7人
11 / 29 (金)	体育同好会：「ボルダリングを楽しもう！」③ 講師：なし（現地のインストラクター） 会場：Obuse Open Oasis	4人
2 / 2 (日) (予定)	冬期講習会：「全長13キロのタコチツアーコースを楽しもう！」 講師：YAMABOKUスノーアカデミー(スキースクール ツア-ガイド) 場所：YAMABOKU WILD SNOW PARK(山田牧場スキー場)～山田温泉スキー場	10人 (予定)

今年度の反省と来年度への要望

- ・今年度、会員の意見により、郡研と関連させて小学校体育の教材を教員で行ってみたいという形で講習会を行った。子どもたちに提供するゲームを教師目線で行ってみたいことで、子どもたちに味わわせたいゲームの楽しさや直面するであろう難しさを体で感じる事ができた。体育教材づくりの一环として、大変よい時間となった。
- ・会員から、せっかく近くに施設があるのだから、ボルダリングをしてはどうか、と意見があったため、Obuse Open Oasisを利用してボルダリング講習会を3回に渡って企画した。参加者はそこまで多くはなかったが、会員以外の先生方にもご参加いただいた。参加した先生方にはとても好評であった。教材化は難しいが、課題解決的な体育教材を考える上で、参考になる点はたくさんあったように思う。とても楽しく有意義な時間を過ごすことができた。
- ・冬期講習会は会員以外の先生に多く参加していただけることになっているのでありがたい。実施はこれからなので、実施後に改めて会計報告を提出させていただきます。
- ・来年度も会員に限らず広く参加者を募り、興味のある先生方とも一緒に楽しめるとよいと思う。

[別紙]

令和元年度 同好会事業報告

地歴 同好会 世話係名 金井 勝久 会長名 池内 博

月 日	実 施 し た 事 業 内 容	参加人員
4 月 2 4 日	発足会，世話係・会長会	1 3
7 月 3 0 日	地歴同好会夏期巡検 「長野県の国宝を訪ねて」 (1) 旧開智学校 ＜案内＞ボランティアガイド 伊藤智之さん (2) 国宝松本城 ＜案内＞ボランティアガイド 波多腰博さん (3) 国宝仁科神明宮 ＜案内＞大町市文化財センター島田哲男先生 旧開智学校が国宝に指定されたので，この機会に旧開智学校を見学し，あわせて長野県内にある国宝を訪ねた。	同好会員 8 名 須坂市生涯学習まなびーズ 1 8 名 計 2 6 名

今年度の反省と来年度への要望

< 成果 >

- (1) 同好会員以外の参加者として，例年のように須坂市生涯学習まなびーズの皆さんに多数参加いただいた。今後も合同で行う。
- (2) それぞれの場所の専門家に話を聞くことで，より詳しく学ぶことができた。特に，仁科神明宮は，ちょうど式年遷宮の年にあたり，檜皮葺（ひわだぶき）の作業をする貴重な場面を見学することができた。

< 課題 >

- (1) 夏期巡検以外の活動を実施しなかったなので，古文書を読むことなど活動を充実させたい。

[別紙]

令和元年度 同好会事業報告

俳文学 同好会 世話係名 前田 博展 会長名 下川 光子

月 日	実 施 し た 事 業 内 容	参加人員
8月3日	日野 泉の里において吟行と句会	6名
11月2日	須坂市臥竜公園において吟行と句会	6名

今年度の反省と来年度への要望

8月3日、日野泉の里において吟行と豊洲小学校で句会。11月2日、臥竜公園において吟行と豊洲小学校で句会、計2回行った。同好会でいつもお世話になっている「雉子^{きぎす}」主宰の田中保先生を講師にお迎えした。吟行では、ゆったり歩きながら先生から俳句作りのヒントを教えていただいたり、各々俳句づくりをおこなったりした。その後豊洲小学校にて句会を行った。ひとり一人の句を味わいながら田中先生の講評を拝聴し句から多くを学ぶ有意義な時間となった。

来年度も、2回ほど吟行、句会を開きたい。

[別紙]

令和元年度 同好会事業報告

子どもの心を感じる会同好会 世話係名 青木 昭 会長名 竹内 文宏

月 日	実 施 し た 事 業 内 容	参加人員
4月24日（水）	発足会、世話係、会長会	6名
7月26日（木）	夏期講習 「やってみましょうMIM～基礎から学ぶMIM講座～」 講師：小諸養護学校自立活動専任 小林 真樹先生	26名
12月14日（土）	冬期講習 子どもの心を感じる陶芸の体験 講師：陶芸家 荻原 恒夫先生	7名
2月17日（月）	講演会 「発達障がいと感情のコントロール」 講師：信州大学教育学部助教 下山 真衣先生	

今年度の反省と来年度への要望

夏期講習では、MIMをどのように位置づけて進めていくかやMIMを行うにあたっての基本的な理解、留意点を授業のデモンストレーションを通して学ぶことができました。また、冬期講習では、陶芸を通して日々の教育活動に取り入れられそうな活動を知り、実際に学び手となり困ったときの子どもの気持ちを感じたり、気づいたりすることができました。どの講習も今度の教育活動に活用しようというモチベーションが向上し、心に響く素晴らしい研修の場となりました。2月17日には、最後の研修会の講演会を計画しています。

来年度は、多くの先生方や地域の方々が子どもたちと接するうえで活用していただける理論を学びたいと思います。そしてその理論を活かした支援方法や特別支援教育の視点を生かした「クラスづくり・授業づくり」などの研修会も企画したいと考えています。今年度同様講師の先生をお招きして研修会等も計画できたらと考えています。

[別紙]

令和元年度 同好会事業報告

英語 同好会

世話係名 亀岡 俊範

会長名 田中 万姫子

月 日	実 施 し た 事 業 内 容	参加人員
4月24日	発足会、世話係・会長会	4名
7月28日	① 茶道体験 講師 裏千家 成田宗宏 ・ 茶道の歴史 ・ 席入、初炭手前、上生菓子、濃茶点前 薄茶点前、退席 ・ 講師の話 ② 自国文化と異文化について (ALTの先生を交えて) ・ 外国から見た日本文化について ・ 意見交流・質問 ・ 活動の要望など	8名

今年度の反省と来年度への要望

- ・ 今年度の活動は自国文化についてテーマを定めて講習を行った。
ALTや会員の参加もあり、日頃学ぶことのできない貴重な研修が行えた。参加者との交流も含めて有意義な時間になった。
- ・ 英語の教科化もふまえ、研修内容の充実を図り、今後の活動で定期的に英語の指導方法、工夫等を出し合える時間を持てるとよい。専門外の先生方も参加できる内容になるような工夫ができるとよい。

令和元年度 同好会事業報告

技術・家庭 同好会

世話係名 塩澤真千子

会長名 安藤 晴樹

月 日	実 施 し た 事 業 内 容	参加人員
8 月 5 日	包丁の研ぎ方研修と地域食材を活用した和食料理についての研修	9 人

今年度の反省と来年度への要望

今後も会員同士の連携を図りつつ、悩みを伝え合いながら日々の授業にいかせるような研修を続けていきたい。

[別紙]

令和元年度 同好会事業報告

道徳教育 同好会 世話係名 新井重則 会長名 長田みゆき

月 日	実 施 し た 事 業 内 容	参加人員
4 月 24 日	発足会、世話係・会長会	4 名
7 月 17 日	公開授業（栗ガ丘小学校）	5 名
7 月 30 日	道徳科の授業、評価などの研修	8 名
12 月 25 日	公開授業（森上小学校）	5 名

今年度の反省と来年度への要望

11月に長野県道徳学会の公開研究授業へ参加することを予定していたが、台風19号の災害により中止となった。12月に森上小学校で公開授業を行っていただき、研修の機会が広がった。夏休みの研修では「1時間1時間の評価をどうしたらいいのか」「通知票や指導要録にはどう書けばいいのか」などの評価について、「1時間1時間の授業で気をつけることは何か」などの授業について、さらに「学習したことがわかる板書とは」など板書について、豊洲小学校の佐藤校長先生にお話いただき、有意義な時間となった。今後は、授業をしていく上で不安に思うことや道徳の授業での悩み、授業のワンポイントなどを気軽に話すことができるような活動も考えていくことができればいいと考えている。

[別紙]

令和元年度 同好会事業報告

コンピュータ 同好会 世話係名 梅本 裕之 会長名 竹前 和智

月 日	実 施 し た 事 業 内 容	参加人員
4 月 2 4 日	同好会発足（小布施中学校にて）	7 人
1学期中	夏期講習会計画・準備	
7 月 3 1 日	夏期講習会 内容：①最近のコンピュータ事情について ～最近のニュースから～ ②プログラミング教育研修 ③実技講習会 会場：井上小学校パソコン教室	9 人
2 学期中	夏期講習会の反省・まとめ等	

今年度の反省と来年度への要望

- ・夏期講習会では、コンピュータに関する最新の話題・トピックス、プログラミング教育などについて、参加者同士の情報交換や意見交換なども交えながら充実した研修会を行うことができた。プログラミング教育の研修では、プログラミング教育の手引きの読み合わせや教材の操作体験などを行った。教材の操作体験は、マイクロビットを中心に行った。時間をかけてじっくり行うことができたのでよかった。会場は井上小学校のパソコン教室で行った。期日や会場、講習の内容等よかった。
- ・プログラミング教育については、来年度も研修を行えるよう、検討していきたい。

[別紙]

令和元年度 同好会事業報告

上高井の総合的な学習を考える会

世話係名 小山 勲 会長名 佃 啓光

月 日	実 施 し た 事 業 内 容	参加人員
7 / 5 (金)	第 1 回 「子どもを語る」	3 名
7 / 30 (火)	夏期講習会 「こねて楽しもう、こねて味わおう」	13名
2 月中旬	第 2 回 「子どもを語る」	

今年度の反省と来年度への要望

- ・「子どもを語る」を定期的 to 開催したいと考えていたが、日程の都合がつかずにできなかった。出席者も限られてしまい、平日開催に難しさを感じるが、他校の実践から学ぶことは多い。年に 1 度は行いたい
- ・夏期講習会は、郡外からの参加者もあり、暑い中ではあったが有意義な時間を過ごすことができた。来年度も身近な素材の教材化に取り組みたい。

[別紙]

令和元年度 同好会事業報告

子どもの本研究会 同好会 世話係名 松澤裕子 会長名 加藤敦子

月 日	実 施 し た 事 業 内 容	参加人員
4 月 2 4 日	第 1 回 同 好 会 顔 合 わ せ 会	9 名
6 月 1 5 日	第 2 回 同 好 会 前 期 読 書 会	8 名
7 月 3 1 日	第 3 回 同 好 会 パネルシアターづくり	9 名
8 月 5 日	第 4 回 同 好 会 絵 本 美 術 館 め ぐ り	1 5 名
1 1 月 2 日	第 5 回 同 好 会 講 演 会	1 4 名
1 月 2 5 日	第 6 回 同 好 会 後 期 読 書 会	8 名 程 度

今年度の反省と来年度への要望

- ・夏の絵本美術館めぐりでは、「不思議の国のアリス」展だったこともあり、多くの先生方の参加があった。今後も内容のよい展覧会を探して企画していきたい。
- ・本年度は講演会も実施でき、内容も充実しており、大変参考になってよかった。数名郡外からも参加があった。
- ・土曜日の開催が中心になってしまうので、なかなか参加できない方がいる。忙しい中ではあるが、平日の開催も考えていきたい。

令和元年度 同好会事業報告

上高井掃除に学ぶ同好会 世話係名 宮入勝彦 会長名 中村文成

月 日	実 施 し た 事 業 内 容	参加人員
4 月 2 4 日	発 足 会	4 人
7 月 3 1 日	夏期同好会（日野小学校掃除に学ぶ会）	8 人
3 月 8 日	小布施中学校掃除に学ぶ感謝の会参加（予定）	

今年度の反省と来年度への要望

夏期同好会では、日野小学校をお借りして、掃除実習を行うことができた。会員以外にも、日野小学校職員の参加があり、実習を通して、掃除のやり方だけでなく、掃除を通して心遣いや思いやりについて、学ぶことができた。

今年度のように、研修の一環として掃除の良さを広めていけるように、呼びかけを行っていきたい。